

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-1	○	○	○	○	○	○
G-4	○	○	○	—	○	—

<はやま湖G 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H29.12.4	11:15	11:30	10.2	8.7	砂泥	7.5Y 4/1	植物片	3.5	>3.5		
G-1 (下層)						10.0								
G-4	37.7382°	140.8035°		13:00	13:10	6.4	6.4	砂泥	7.5Y 5/3	植物片	0.5	>0.5		

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H29.12.4	11:15	7.4	0.8	3.2	10.4	6.4	0.04	1.6	1	1.3	0.0092	0.080	—
G-1 (下層)					7.3	0.8	3.3	10.1	6.3	0.04	1.6	1	1.3	0.0022	0.016	0.0010
G-4	37.7382°	140.8035°		13:00	7.4	<0.5	1.8	12.3	6.4	0.05	1.0	<1	0.6	0.0013	0.0097	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.L.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
G-1	37.7321°	140.8127°	H29.12.4	11:30	7.2	57	67.8	11.0	32.9	2.554	1.3	7.2	22.5	20.7	27.8	20.5	0.088	9.5	270	2200	2.4
G-4	37.7382°	140.8035°		13:10	7.6	307	27.6	2.5	3.4	2.715	8.6	11.6	42.2	21.3	6.6	9.7	0.38	19	82	680	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
G-1	湖内	37.7321°	140.8127°	H29.12.4	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.018	—	—	—	5.1	N.D. (1.7)	5.1	—
G-2		37.7267°	140.8223°	H29.12.7	脊椎動物	硬骨魚	サケ	キヌリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	109	0.064	未成魚	—	—	36.0	6.0	30	—
G-3		37.7302°	140.8307°		脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	1	0.021	未成魚	コケノイ、ハチ	内臓除去	64.6	6.6	58	—
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	H29.12.4	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0087	—	—	—	62.1	7.1	55	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera orientalis</i>	トウヨウモンカゲロウ	566	0.020	幼虫	—	—	98.7	8.7	90	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera japonica</i>	フタスジモンカゲロウ									
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>	モンカゲロウ									
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	89	0.20	未成魚	—	—	34.1	4.1	30	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	8	0.013	未成魚/成魚	—	—	18	N.D. (2.7)	18	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	1	0.046	未成魚	シムカゲ科、鱗翅目幼虫、オムシ科、コウチュウ目幼虫	内臓除去	44.0	5.0	39	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	10	0.13	未成魚	カバノボク科、コウチュウ目幼虫・成虫、アリ、鱗翅目、ハメ目成虫、クモ、カマシ目幼虫	内臓除去	51.4	5.4	46	—
脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアマガエル	9	0.20	成体	—	—	439	49	390	—					

- ※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- ※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- ※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- ※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- ※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
- ※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- ※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- ※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。